



実り多い2学期を目指して

校長 村山 孝

長い夏休みが終わり、本日から2学期が始まりました。今年度の夏休みは猛暑続きで御苦労された皆様も多かったのではないかと考えています。2学期当初も猛暑が続くようですので、本校では熱中症対策を徹底し、生徒の皆さんの安全第一に考え、教育活動を進めてまいります。気温が高く屋外（グラウンド、プール、農場等）での活動を中止することもありますので、御理解のほど、よろしくお願いいたします。

さて、2学期が始まり、本校では今後様々な教育活動を予定しています。9月後半には「2年生の修学旅行」を実施しています。その他、「1年生の移動教室（10月）」「文化祭（12月）」も予定しています。また、3年生は卒業後の就労に向けた現場実習があり、緊張する日が続くことが多いのではないかと考えます。全校を挙げて、3年生の進路実現のために尽力したいと考えています。

2学期も生徒の皆さんにとって実り多い学期となるように、教職員が一体となり進めてまいります。保護者の皆様も、本校の教育活動に対する御理解と御協力を何卒よろしくお願いいたします。

防災対策について

8月8日（木）夕刻に日向灘を震源とする大きな地震が発生しました。この地震の発生に伴って、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっている状況となりました。政府は8月8日（木）に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表しました。

このことを受けて、東京都では、東京都災害対策本部を設置し対策を進めました。本校においても、夏休み中でしたが、南海トラフ地震の対応や災害時の対策などについて確認し、備えました。その後、南海トラフ地震臨時情報は解除されました。

さて、今から101年前の9月1日に東京都及び神奈川県を中心とした関東地方に大きな地震（震度6）が発生しました。東京都は大きな被害があり、多くの尊い命が失われてしまいました。この時期、東京都では防災対策の報道が多くされます。過去の災害を認識し、報道等された時に改めて防災対策を意識することが大切ではないかと考えています。

関東大震災から101年たった今、東京は近代化が進み、生活も大きく変わり、災害対策が進んでいます。また「東日本大震災」「能登半島地震」などの経験の中で生まれた災害対策を受けて、保護者の皆様も様々な対策を各御家庭で行われていると思います。しかし、何年経過しても、大地震の恐ろしさは変わりません。

7月終業式の日発行した「学校だより」では「共助」についてお伝えしました。大災害が起こると、消防署などの助けが必要となります。しかし、消防隊はすぐには来てはくれません。災害時には「自助」を進めるとともに、他の人と助け合う「共助」が重要なポイントになります。南海トラフ地震や関東大震災の報道がされる中、本校では、生徒の皆さんの「命を守る」ことを最重要課題として進めていきます。保護者の皆様も、お子様、家族などの災害対策を今一度、考えていただけたら幸いです。

「東京都防災アプリ」について

東京都では、様々な防災対策を行っています。「東京都防災アプリ」もその一つです。今回は、別紙でチラシを配布いたします。御活用ください。

「通用門の電子錠」について

通用門が電子錠となりました。

来校される際は、右のインタホンを押してお名前をお伝えください。確認して、解錠します。

帰宅される際は、通用門左手のボックスを開けて音符のボタンを押してください。解錠後、ボックスは閉めてください。通用門はオートロックになっていますので、閉めてお帰り下さい。

なお、一人通学登校・下校時間は開門しています。



来校時
押してください。



帰宅時
押してください。

<お知らせ>

1 生活指導部より 「令和6年度「防災週間」及び「津波防災の日」について」

9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日まで「防災週間」です。「防災の日」は1923年9月1日に発生した関東大震災にちなんで1960年に制定されました。平成23年6月に「津波対策の推進に関する法律」が制定され、広く津波対策についての理解と関心を深めるため、11月5日が「津波防災の日」と定められました。本校でも、9月に総合防災訓練、10月は大型台風、11月は風水害を想定した避難訓練を実施いたします。理科や社会の授業でも様々な災害や防災について学習をしております。御家庭におかれましても「家にいるとき、大きな地震が起こったら?」「登下校中に災害にあったら?」「家の近くの避難所はどこにあるか?」「我が家の備蓄品は?」など防災について話題にしてください。

2 進路指導部より

【B型福祉事業所利用のための「就労アセスメント」について】

3年生の生徒で、卒業後、「就労継続支援B型事業所」に通所する場合は、居住市の就労移行支援事業所で就労アセスメント（短期間の現場実習のようなもの）を実施する必要があります。つきましては、アセスメント期間中は就労移行支援を利用しますので、受給者証が必要になります。各市によって進め方が異なりますので、該当者へ個別に手続き等をお伝えしていきますので御承知おきください。

3 夏季休業中の教員研修実施状況について

今年度も障害特性の理解や、指導方法について専門の方から御助言いただきました。日頃の教育活動に活かしていきたいと思っております。

【学校保健委員会 講演会】

7月30日（火）

内容：「ダウン症の話 ～思春期・成人期の心身の健康管理について～」

講師：小野 正恵 氏（よつばみらいクリニック 東京通信病院・東京ダウンセンター）

【支援部 研修会】

7月22日（月）

内容：「発達障害等を有する児童・生徒の中学校・高等学校に向けた進路指導について
～進路先（私立・公立を含む）」およびその指導の実際～

講演①「発達障害のある児童・生徒の、中学校・高等学校・その先を見据えた進路について」

講師：LITALICOジュニア シニアスーパーバイザー 永塚 健 氏

講演②「都立学校発達障害教育推進エリアネットワークについて」

講師：都立中野特別支援学校CSV（センター的機能スーパーバイザー）

【研究部 5校連携アドバンスプロジェクト】

7月25日（木）

内容：「ICTを活用した特別支援学校の授業実践」

講師：一般社団法人SOZO.Perspective 代表理事 海老沢 穰氏



8月27日（火）

内容：「卒後に必要な力」

講師：TASUC（株）代表取締役 社会福祉法人宝もの理事長 齊藤 宇開氏



【家庭科 5校連携アドバンスプロジェクト】

8月22日（木）

内容：「消費者トラブルの現状と消費者教育の指導法」

講師：東京都消費生活総合センター 消費者教育コーディネーター 大窪 伸幸氏
東京都消費生活総合センター 活動推進課 課長代理 伊藤 甫氏



【進路指導部 教員向け研修会】

7月26日（金）

内容：「TTAP アセスメントに基づいた教育実践 ～ 作業学習における 構造化による指導 ～」

講師：明星大学 教育学部教育学科 特別支援教員コース 助教 佐々木 敏幸 氏

